

包装の機能高め、生産に貢献

機能包材の丸東産業(福岡県小郡市)は、食品や医薬品、電子部品などさまざまな分野のパッケージの製造販売を手掛ける。保存性やバリア性、耐久性など独自の技術と一貫生産でパッケージの機能を高め、求められるニーズに添えている。

開発製品のうち、フィルムと乾燥剤を一体化した高機能フィルムで、袋内部の湿度を調

丸東産業(福岡県小郡市)

整する「吸湿くん」は電子部品に好適。乾燥剤を封入する必要がなく、さまざまな袋形態や用途に適している。2017年にグッドデザイン賞を受賞した。遮光性に優れ、中身の劣化を防ぐ「遮光くん」は健康食品や医薬品など用途が広い。

同社は20年前から、ICリードフレームの半導体基板(放熱板)▽デバイス部品▽メデイ

オーダーメイド、一貫生産でニーズ対応

んは脱アルミ素材で金属探知機を通すことができる。袋の切り口

カル機器の部品▽自動車用電子部品―の包装開発も進めている。同社製品は企画デザインから開発、製版、印刷、製袋などを一貫生産。ほとんどがオーダーメイドだ。パッケージ以外にも紙器、包装紙、ラベルシールの販売やプラスチック成型品、包装機械、液体充填(じゅうてん)機、金属探知機なども

販売している。5月に代表取締役社長に就任した菅原正之氏(41)は「価値の提供と差別化が重要であり私たちの強み。お客さまと一緒に新しい技術を作り出すことで社会に貢献したい」と事業拡大に意欲を見せる。

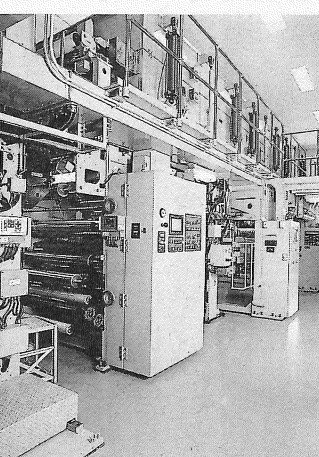
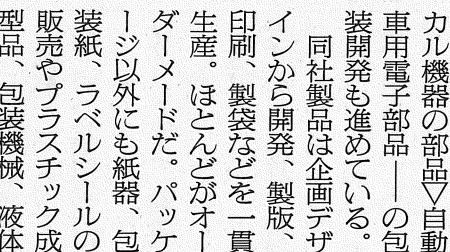
同社は1947年設立。福岡県小郡市に本社工場を置くほか、全国14営業所と香港、タイに販売拠点を構える。年商は約165億9900万円、従業員は328人。(福岡)



「価値の提供で社会貢献したい」と語る菅原社長



福岡県小郡市の本社



工場内に備えるドライラミネーター



2021年(令和3年)
11月12日
(金曜日)

発行所 電波新聞社
東京本社
〒141-8715
東京都品川区東五反田
1-11-15
☎03(3445)6111(大代表)
大阪本社
〒541-0045
大阪市中央区道修町3-2-6
(ウエムラビル4階)
☎06(6203)3361(大代表)
©電波新聞社 2021

産機・設備

食品や医薬品向けパッケージの採用例